

# 清里 まちづくり

## No.26

企画・編集・発行 清里まちづくり協議会 事務広報部会

清里まちづくり協議会事務局

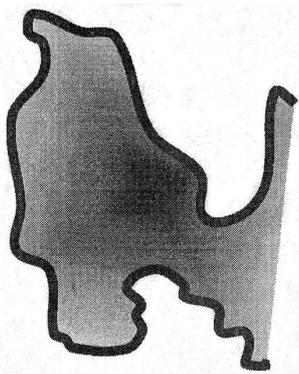
〒370-3573 前橋市青梨子町 339 清里公民館内

TEL251-9005 FAX255-0341

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

まえりあ清里

で検索



清里ふるさと祭が  
盛大に開催されました！

あいさつ

【まちづくり協議会長 蜂巢昇三】

8月4日(土)に第3

回清里ふるさと祭を盛大に開催することができましたことに、感謝とお礼を申し上げます。



当日は、天候にも恵まれ、各種模擬店やイベント、そして祭りのシンボルである櫓を囲んでの盆踊りなど、子どもから大人まで多くの方が楽しむことができました。さらに、地域の皆様からご協賛いただいで打ち上げた花火は、大きな迫力で夏の夜空を見事に彩りました。

祭りの成功は、準備や運営等に尽力いただいた関係の方々のご苦労の賜物と感謝いたします。祭りを通し、清里地区の皆様の絆が更に深まったと思います。誠にありがとうございます。

「清里ふるさと祭」

【食育部会長 新井博孝】

震災の影響で1年延びた清里ふるさと祭でしたが、大勢のお客様を迎えて盛大に終わることが出来ました。



食育部会では、恒例のきよさと焼でしたが、今回も「食べることが出来なかった」との残念な意見を聞き、次

回の反省点としたいと思っております。

今後

のスケ

ジュール

として、

「清里

地区文

化祭」

や前橋

中心商

店街で

行われ

る「まえばし秋穫楽市」への参加を予定しています。文化祭では、多くの人に食べて頂くために検討していきたいと考えていますので、今回食べられなかった方は、文化祭へ是非、足を運んでください。お待ちしております。



大好評だった「きよさと焼」

「花苗のプレゼント」

【花いっぱい運動部会長 桜井恭子】

花いっぱい運動部会では、清里ふるさと祭の来場者の方に百日草などの苗四百鉢をプレゼントしました。

この苗は、花はなク

ラブのメンバーが種子

から育てたものです。

苗を鉢上げした日から清里ふるさと祭

までの間、猛暑の日が続いて、水やり

等の育成管理が大変でしたが、当日は

皆さんに喜んで頂けて、苦勞の甲斐がありました。



清里ふるさと祭の苗プレゼントをきっかけに、花いっぱい運動への協力者が増えたらうれしいですね。



花いっぱい運動の広がりを願って

「みんなで力を合わせて！」

【そば打ち部会長 松岡好一】

祭り前日のテント張り、人数が少ないので、ほぼ一日がかりで準備をした。そば打ち部会は、当日、全員9時に集合して、そばを打つ人、会場をセツトする人に分かれ、打つ人は5名、暑いので造形創作室を借りての作業。午前中ある程度作っておかないと間に合わない、みんな真剣な面持ちで打っていた。

女性の人たちは、ネギを切ったり、湯を沸かしたり準備に忙しい。昼近くなり、役員や会場作りの人たちの昼食に「そば」を食べてもらおうので約50人をゆで始める。今回は女性の人たちですべて賄った。ゆで場は、テントの

外、暑い夏の太陽が照りつけて、なべは湯気がぐらぐら、暑さの中で大変な作業ご苦労さまでした。



夕方になると一般の人たちも食へに来て、また、みやげのパックも売れました。受付の人も西日と戦いながら客の応待。テントの中での「デモ」打ちも暑さとの奮戦だ。日も落ちて、盆踊りもにぎやかになり、「花火」も始まる。テントの中は、客でゴツタ返す。ドーンと上がる花火の音を聞きながら打っていた。片付けが始まり、暑い一日もいよいよ終了、スタッフ一同に感謝いたします。事故もなく、無事、行事が終了しました。ほんとうに皆さんありがとうございました。また、おいで下さったお客様、今年の味はいかがだったでしょうか？。またこの次もご支援下さい。心から感謝いたします。ありがとうございました。



打ちたての美味しいおそば

「清里ふるさと祭を終えて」

【まちづくりだんべえ部会長 松嶋朋子】

昨年開催が予定されていた、清里ふるさと祭が震災により自粛されてから一年、相次ぐ悲惨な事件や異常なまでの豪雨による被害と惨事が後を絶たない中、こんな時だからこそ盛大に行われた清里ふるさと祭に、私達は大きな感動を与えられ、何より清里の絆を感じました。



息の合った踊りを披露

今回、私達が発表しました踊りの内、2曲は新作だったので、実はこの2曲を決めてから祭りまで僅か一ヶ月足らずという何とも切羽詰まった取り組みでした。部会始まって以来の強行練習の最中、2曲を同時進行で覚える事に皆不安を感じていたと思います。それでも練習に次ぐ練習、更に途中で

ら、興味を持ち参加してくれた中学生・高校生の勢いの良さに部内のボルテージは上り、連日の厳しい練習を乗り越えていきました。部員全員が顔を揃えたのは本番当日で、準備万端！とは言いがたい状態でしたが、晴天にも恵まれ華やかに幕を開けた祭り会場の活気に皆高揚し、不安も吹き飛び思い切り踊り切る事が出来ました。

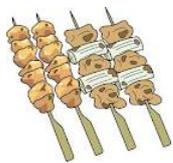
私達は踊りを介してそれぞれの想いを表現するわけですが、今回練習の成果を発表させて頂き、来場された方々に何を伝える事が出来たでしょうか。必死になって覚えた新作はまだ完璧とは言えず、本当に自分達の踊りにするまでには時間が掛かりますが、これからも踊る事の楽しさを皆様に伝えられる様、私達の踊りが周りの人を元気にさせられる様、仲間とひとつになり頑張っていきたいと思えます。



「手作りだけど立派なお祭り」

【子育て連会長 桜井 勝】

子育て連では、模擬店（焼きそば、やきとり、フランクフルト、カキ氷）、風船ヨーヨー、流しソーメン、お化け屋敷を行いました。



協力頂いた役員の皆さんへは、この場を借りて、改めてお礼を申し上げます。最近では女性の役員さんも仕事を持

つ方が多く、忙しい中での参加になります。今回は、できる限り手間をかけないで最大限に楽しめる方法を考えて計画しました。模擬店は今回は販売量が多いので品種を減らして、1品目あたりの人員の割り当てを増やし段取りを減らしました。流しソーメン器は今まで生竹をくり抜いて製作していましたが、祭り前日が平日のため人員の確保が困難なので、今回は雨どいを利用することとしました。脚も新井建設さんにご協力を頂きロング流しソーメンを実現することができました。脚下のシートも撤収に大きく貢献しました。



楽しくて、美味しい！流しソーメン

お化け屋敷は、子どもたちの怖がる様子を思い浮かべながら製作しました。前回のものを一部流用しましたが、子どもたちには楽しんでいただけだと思います。オーブニングは、ジェット風船の飛翔を行いました。また、エンデ

イングは、前原の倉林さんと師匠の太田さんのヴィオリラの奏でる魅力的な楽曲でお祭りを締めくくりました。また、MCをやってくれたお二人、一日ご苦労さまでした。スムーズに進行することができました。

祭りも業者を入れれば簡単にできてしまふと思いますが、「清里ふるさと祭」は、みんなの協力により手作りで立派な祭りになることができました。役員さんがそれぞれの力を発揮させた結果の賜物です。今後もこの様な地域の力を合わせてのお祭りが継続して行けたらいいなと思います。



「焼きまんじゅう販売を通して」

【青少年育成推進員会長

蜂巣史良】

青少年推では焼きまんじゅうを担当し販売しました。たれの焦げる香ばしい香りが食欲をそそるせいか、毎回好評を頂いています。毎回行列を作ってお待ち頂き嬉しい次第です。焼き上がりまで若干時間がかかるため、お待ちいただいた方にはお詫びを申し上げます。本年は合計600本を用意し、午後3時から午後6時からの2回に分けて焼きましたが、後になればなるほど慣れてきて手際もよくなり効率よく焼くことができました。6時間に及ぶ開催であったため、販売には各町の自治会長の奥様方、焼き手には体育協会の

皆様の応援を頂き大変助かりました。お礼申し上げます。

本来の青少年推としての活動には直結しません、多くの子ども達と触れ合い、また、話をする良い機会であったと思います。



みんなに人気の焼きまんじゅう！

「清里ふるさと祭に参加して」

【フォークダンス愛好会

工藤和子】

8月4日(土)清里ふるさと祭が、盛大に行われました。清里の花火も前橋の花火に負けない程、たくさんのお色鮮やかな花火が打ち上げられた時は本当に感動的でした。盆踊りにはたくさんの方に参加していただくという事で、事前に盆踊り練習会を開催しました。西謡会の皆様と私達フォークダンス愛好会のメンバーで、各地区で一緒に踊りの練習をしました。皆さん熱心

に練習して下さり、当日は、やぐらの周りに二重の輪ができ、浴衣姿の子どもさん達もたくさん参加して下さいました。カメラを片手のお父さん、お母さん達が忙しそうでした。本当に楽しい思い出の一日になりました。次回もまた、皆さんと一緒に楽しく盆踊りを踊りたいと思います。お手伝いをして下さった皆様、本当にありがとうございました。



みんなで輪になって盆踊り

「清里ふるさと祭での活動」

【前橋西謡会 矢島 勇】

今回のお祭りは以前のように、櫓の組み立て、撤去等、西謡会でなければということなく、地区住民総参加での仕事になった事は大変よかったです。今回の清里ふるさと祭を通して、これからの清里地区の発展は何でも、皆で力を合わせれば出来るのだ！と一人

一人が感じたのではないのでしょうか。何の取り柄の無い？西謡会ですが、良きふるさと清里の名を汚すことなきよう、また、清里に西謡会有りと言われるよう、これからも地道に諸行事で頑張りたいです。



練習を重ねてきた子どもたちも一緒に

清里ふるさと祭に西謡会会員の全員参加と子ども達の八木節で、祭り会場を前より一層盛り上げられた気がします。

「フラダンスの披露」

【清里プワフルフライ

井上節子】

清里フラダンスグループは、清里地区文化祭に始まり、前橋市文化協会主催のフラダンス発表会、七月にはグループホーム青梨子荘へ行かせていただき、私達の踊りに合わせ椅子に座って

手踊りされる方や、口ずさむ人と一緒に  
 になって楽しい一時を過ごしました。  
 8月4日の清里ふるさと祭には今年  
 初めて参加させて頂き、淡い明かりの  
 もと、心地よい汗を流すことが出来、  
 私達のフラを応援して下さい下さる皆様に一  
 同感謝しています。



淡い明かりのもとでフラダンス

各行事の報告

地域づくり交流フェスタ

開催される

【事務局次長 松下 均】

6月24日(日)に、前橋市総合福祉  
 会館にて、「地域づくり交流フェスタ2  
 012」が盛大に開催されました。

今年で6回目になったこのイベント  
 は、「地域づくり情報交換会」「地域で  
 採れた食材を使用した試食」「地域カル

タ会開催」「子育てサロン出張開催」と  
 いった地域づくり活動の他にも、体験  
 コーナーや様々なライブ演奏なども行  
 われ、これまで以上に多彩な内容とな  
 りました。

清里地区からは、「花いっぱい運動部  
 会」がパネル展示と情報交換会に参加、  
 「そば打ち部会」が手打ちそばの実演  
 を行いました。フェスタ参加者や一般  
 来場者から、個人的なまちづくり活動  
 への取り組みについて評価の声を頂く  
 ことが出来ました。



地域づくりフェスタ2012開会式

花はなクラブ視察研修

【花はなクラブ 萩原晴美】

清里公民館を早朝に出発し、まずペ  
 ンションフィールドノートへ到着。オ

ーナーでまちづくりアドバイザーの清  
 水恵子さんの話しでは、場所は長野県  
 上水内郡飯綱町、標高九百mの高原で  
 自然と調和した傾斜地のオーブンガー  
 デン、冬は雪が1m近く積もる厳しい  
 自然に耐えて咲く花が年々多くなり、  
 これを見る喜びは格別との事でした。



ペンションフィールドノート前で

昼食は小布施の北斎亭でいただき、  
 昼食後はおみやげや装飾品など、それ  
 ぞれ気に入った物を求めて、小布施の  
 町の中を散策する事が出来ました。フ  
 ローラルガーデンおぶせと、ガーデン  
 ソイルでは、お庭の観賞とお花や苗の  
 購入が出来ました。

花と緑あふれる清里の花はなクラブ、  
 花いっぱい運動に参加し、生活に潤い  
 エッセンスを与えてくれる花づくり、  
 心が癒され、やさしい心になれる花づ  
 くりを学ぶ事が出来た様な気がします。

きよさと焼

前橋七夕まつりへ出店  
 【食育部会長 新井博孝】

食育部会では、前橋市恒例の「前橋  
 七夕まつり」で、「きよさと焼」の販売  
 を行いました。前橋市のイベント参加  
 は今回で2回目となりましたが、今回  
 は二日間の参加となり、多くの人に助  
 けて貰いながら何とか予定数を販売す  
 ることが出来ました。

今回の参加は、前橋市役所農林課の  
 企画で、立川町通りに設置されたテ  
 ントの一部で販売を行いました。隣のブ  
 ースが「まえばしCITYエフエム」  
 でしたので、放送の中で、「きよさと焼」  
 を紹介していただき、多くのお客様に  
 食べて貰うことが出来ました。  
 今回もきよさと焼の焼き方を少し変  
 えてみましたが、大変評判もよく今後  
 の参考になりました。今後も前橋市の  
 イベントへの参加があると思いますが、  
 ご協力をお願いいたします。



前橋七夕まつりでも大人気